

設置者・園長 様

(一社)大阪府私立幼稚園連盟  
理事長 安達 譲  
教育研究委員長 中村 妙子

## 2020年度「ECEQ®コーディネーター養成講座」の受講者の募集について

早春の候、貴団体ますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。

子ども・子育て支援新制度の施行や保育士の処遇改善、幼児教育・保育の無償化の実施にみられるように、幼児教育の重要性が社会的に認識されてきつつあり、幼児教育・保育への公的資金の投入額はこの数年で膨らみました。ただ、公的資金の投入が増えることで、公的な教育機関として幼児教育・保育の成果を示したり、もう少し具体的なレベルでは各園が学校教育法や幼稚園教育要領等と建学の理念に基づき、教育活動や運営等を行っていることを明示することが求められます。

幼稚園はこれまで、学校評価の文脈で自己評価と学校関係者評価、第三者評価を実施しており、組織的・継続的に教育の改善を図るとともに、保護者や地域社会もその過程に参加してもらうことで理解や参画を得て、信頼される幼稚園づくりを進めてきました。また、教育部分の第三者評価を私立幼稚園として独立して実施・運用するために、(公財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構(以下、(公財)研究機構)は学校評価実施支援システム「公開保育を活用した幼児教育の質向上システム」ECEQ®(イーセック) Early Childhood Education Quality System を開発し、ECEQ®コーディネーターの育成とECEQ®を利用した公開保育と質の向上を進めてきました。

ECEQ®の特徴は、外部指標を使った評価をするのではなく、当事者である公開保育実施園が自己評価と公開保育を通して自園の良さや課題を明らかにし、参加者は保育を観察した上で公開保育実施園の目的や課題意識に沿ってフィードバックして、その園の優れた取組みを認めたり改善の方向性を検討することで教育の質の向上を目指す点です。もう一つ、ECEQ®の大きな特徴としては園内研修の支援者としてのECEQ®コーディネーターの存在があります。ECEQ®コーディネーターがECEQ®実施園に寄り添い、実施園の良さや課題を確認し共有しながら、保育の質の向上に取り組んでいくことが一定の成果を上げることにつながっております。ECEQ®の効果について客観的な裏付けを得るために、(公財)研究機構は2019年度の文部科学省委託事業「幼児教育の質向上のための評価実施支援事業」を受託し、東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センターCEDEP(セデップ)に再委託して調査を進めています。

(一社)大阪府私立幼稚園連盟(以下、大私幼)では、ECEQ®の開発と運用を見据え、それに備える意味でこれまでECEQ®よりも簡易な大私幼方式での公開保育を推進してきました。そして、ECEQ®が本格

的に稼働した現在、大私幼は ECEQ®の実施を推奨しており、府下では 2018 年度に 4 件、2019 年度に 7 件の ECEQ®を実施しており、2020 年度にも 8 件の ECEQ®の実施を予定しております。

今後より一層、幼児教育・保育の質の向上が求められる時代となることから、大私幼としては、ECEQ®の普及・充実の加速化を目指しております。そのためには ECEQ®コーディネーターの養成が極めて重要となります。

そこで、2020 年度に（公財）研究機構が開催する ECEQ®コーディネーター養成講座の受講者を募集いたします（大阪会場の講座Ⅲは大私幼との共催）。以下に記載します ECEQ®コーディネーター養成講座にすべて参加いただき、レポートを提出し、また養成講座受講者の園で ECEQ®を実施していただくことにより、（公財）研究機構が認定する ECEQ®コーディネーターの資格を取得できます。

内容や日程などをご確認の上、ご応募ください。どうぞよろしく願いいたします。

## ■応募にあたって

- (1) 1 園から複数人の応募がされても結構です。ECEQ®の趣旨や役割、自園での公開保育実施等の要件を各園の設置者(理事長)と園長がご理解された上でご応募ください。
- (2) 本講座を受講された方は、大阪府や近畿地区において、本講座内容を踏まえた ECEQ®の実施や園内研修の支援等の活動を担っていただきます。
- (3) 本講座はお一人がすべての日程を受講していただきます。遅刻や欠席の場合は、次年度以降における養成講座を再履修していただきます。
- (4) 講座Ⅲの受講前にレポートを提出いただきます。レポートは ECEQ®コーディネーターに必要な資質のひとつである「ファシリテーション」についての実践と理解を深めるために行います。レポートの詳細につきましては、講座Ⅱの際に説明いたします。なお、提出していただいたレポートは講座Ⅲで取り扱う予定です。レポートは、メールにてご提出いただきます。
- (5) 養成講座プログラムは 2 か年にわたり、講座Ⅰ-Ⅲを受講された翌年に、講座Ⅳとして自園で ECEQ®を実施していただきます。詳細につきましては、講座Ⅰにてご説明いたします。また、平成 25 年度以降に ECEQ®コーディネーターと共に公開保育を実施した園については実施をしたものと認め、講座Ⅳは免除いたします。
- (6) すべての講座を受講し、レポート等課題の提出および ECEQ®の実施を終えた方に「ECEQ コーディネーター認定証」を交付いたします。本資格は、研修会の実施や研修会の参加等により更新していただきます。認定証発行に際しては、証明写真と登録料が必要となります。
- (7) 交通手段の確保は、各自でご対応ください。

## ■参加会場について

全国二か所（大阪会場、東京会場）で開催いたします。大阪地区の加盟園からの受講者は、大阪会場での受講を指定されていますが、日程の都合でどうしても別会場での受講を希望する場合は変更可能ですので、大私幼事務局にお知らせください。

いずれの会場での受講の場合も、会場までの旅費は受講者の負担となります。

また、例えば講座ⅠとⅡは大阪会場で受講し、講座Ⅲは東京会場で受講する（あるいはその逆）ことは、受講会場の変更申請が受理された場合は可能です。

### 大阪会場

日時	内容	場所
<b>講座Ⅰ</b> 2020年 6月25日(木) 11:00～17:00 <b>講座Ⅱ</b> 6月26日(金) 9:00～15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECEQ®の意義と目的</li> <li>・ECEQ®コーディネーターの意義と役割</li> <li>・STEP1の目的と実際</li> <li>・STEP2の目的と実際</li> <li>・STEP3の目的と実際</li> </ul>	大阪私学会館 (大阪府大阪市都島区網島町 6-20)
<b>課題提出</b>	レポート提出（※講座Ⅱにて課題説明）	
<b>講座Ⅲ</b> 2021年 2月5日(金) 11:00～16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・STEP4の目的と実際</li> <li>・STEP5の目的と実際</li> <li>・ECEQ®報告書の書き方</li> </ul>	大阪私学会館 (大阪府大阪市都島区網島町 6-20)
<b>講座Ⅳ</b> 2021年度	自園にて ECEQ®を実施し、終了レポートを提出	

### 東京会場

日時	内容	場所
<b>講座Ⅰ</b> 2020年 6月8日(月) 11:00～17:00 <b>講座Ⅱ</b> 6月9日(火) 9:00～15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECEQ®の意義と目的</li> <li>・ECEQ®コーディネーターの意義と役割</li> <li>・STEP1の目的と実際</li> <li>・STEP2の目的と実際</li> <li>・STEP3の目的と実際</li> </ul>	アルカディア市ヶ谷 (東京都千代田区九段北 4-2-25)
<b>課題提出</b>	レポート提出（※講座Ⅱにて課題説明）	
<b>講座Ⅲ</b> 2021年 2月19日(金) 11:00～16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・STEP4の目的と実際</li> <li>・STEP5の目的と実際</li> <li>・ECEQ®報告書の書き方</li> </ul>	アルカディア市ヶ谷 (東京都千代田区九段北 4-2-25)
<b>講座Ⅳ</b> 2021年度	自園にて ECEQ®を実施し、終了レポートを提出	

## ■ 申込方法

- ・ 2020 年度 ECEQ®コーディネーター養成講座 受講申込書
- ・ ECEQ®コーディネーター調書 の 2 点を、  
大私幼 HP (<http://www.kinder-osaka.or.jp/>) の「教員のみなさま」よりダウンロードして記入し、
- ・ 研修ハンドブックの「研修履歴一覧」の全ページ（スキャンあるいは写真データで可）  
と合わせた計 3 点を、2020 年 3 月 30 日（月）までに、大私幼事務局までメール([renmei80@wind.ocn.ne.jp](mailto:renmei80@wind.ocn.ne.jp))  
にて送付してください。

## ■ 選定基準と受講決定通知

ECEQ®コーディネーター調書や ECEQ®実施経験の有無、支部毎の ECEQ®コーディネーター在籍数などを考慮し、大私幼理事長と教育研究委員会の正副委員長で、2020 年度の受講者を選定します。選定の結果については、受講を決定した方にのみ、2020 年 4 月 10 日（金）までに通知いたします。

ECEQ®コーディネーター養成講座には受講定員があり、（公財）研究機構から大私幼に割り当てられた受講枠は 1 つです。ただ、養成講座を東西 2 会場での実施としたことで、受講定員が大きくなり、割り当てられた受講枠よりも多くの参加が可能になっております。2019 年度の ECEQ®コーディネーター養成講座には、大私幼から 13 名が受講いたしました。大私幼では、ECEQ®の普及・充実の加速化を目指しておりますので、希望される方については、できる限り受講していただきたいと考えております。ただ、講座 IV での ECEQ®実施数等、現実的な制約はありますので、ご応募いただいた方全員を無条件で受講受理することはできません。選定されなかった方におかれては、予めご承知おきください。2020 年度以降も ECEQ®コーディネーター養成講座が開催される予定ですので、2020 年度に受講者から漏れた方については、翌年以降に受講いただけるように配慮いたします。